

2007 年 5 月 9 日

第一三共ヘルスケア株式会社

痛みに効く成分「フェルビナク」を濃度 7 倍 配合した消炎鎮痛テープ

「パテックス® フェルビナク 35」の新発売のお知らせ

つらい痛みにはフェルビナクが浸透して効く

第一三共ヘルスケア株式会社（本社：東京都中央区、社長：井手口盛哉）は、外用消炎鎮痛剤「パテックス®」シリーズの新製品として、一般用医薬品で初めてフェルビナクを 1 枚あたり 35mg 配合した「パテックス®フェルビナク 35」を、5 月 18 日（金）より全国の薬局・薬店、ドラッグストアで新発売いたします。



「パテックス®フェルビナク 35」
7 枚 1,050 円 ・ 14 枚 1,890 円（税込）

近年、ライフスタイルの変化や高齢化により、肩や腰のこりや痛みを経験している人が増えています。「最近 1 年間経験症状の慢性症状の割合」で第 1 位「肩や首がこる」23.3%、第 2 位「背中や腰が痛む」15.6%、第 3 位「目の乾き・疲れがある」14.0%、第 4 位「花粉症」11.9%となっており、その対処法としては市販の外用消炎鎮痛剤を使われる方が最も多い状況です。（2006 年生活健康基礎調査：インターネット調べ）

「パテックス®フェルビナク 35」は、こうした肩の痛み・腰痛・関節痛・筋肉痛・腱鞘炎に深く浸透して“効く”成分「フェルビナク」を配合した外用消炎鎮痛剤で、同成分を一般用医薬品で初めて 1 枚あたり（膏体量 1g 中）35mg 配合しました。

パッケージはこれまでの外用消炎鎮痛剤と差別化すべく「黒」を基調とし、効果感・プレミアム感を表現しております。

また、TV-CM ではエンヤ（Enya）の音楽により、「パテックス®フェルビナク 35」だからこそできる癒しの世界を表現していきます。

フェルビナクを 1 枚あたり（膏体量 1g 中）5mg 配合した「パテックス®フェルビナク 5」とともにパテックス®シリーズとしてラインナップし、外用消炎鎮痛市場で注目されているフェルビナク製剤の活性化を図ります。

7 倍濃度：当社品「パテックス®フェルビナク 5」と比較

〔特長〕

- 肩の痛み・腰痛・関節痛に。つらい痛みにはフェルピナク 35 mg が浸透して効きます。
- フェルピナクを 1 枚あたり 35mg 配合した消炎鎮痛テープ剤です。
- フェルピナクは痛みに関係する物質（プロスタグランジン）の生成を抑え、肩・腰・関節・筋肉のつらい痛みに優れた効き目をあらわします。
- 伸縮性に優れているので、関節部などの可動部にも使用しやすく、肌にピッタリとフィットします。
- 基布の色がモカベージュなので、服の下でも目立ちません。

新製品概要

[第一三共ヘルスケア製品]

【発売日：2007 年 5 月 18 日】

品名	「パテックス®フェルピナク 35」 消炎鎮痛テープ剤（一般用医薬品）								
包装・価格	包装 7 枚 14 枚	メーカー希望小売価格（税込） 1,050 円 1,890 円							
成分	<table><tr><td>成分（膏体 100g 中）</td><td>含量</td><td>作用</td></tr><tr><td>フェルピナク</td><td>3.5g</td><td>炎症を抑え、痛みをやわらげます</td></tr></table>	成分（膏体 100g 中）	含量	作用	フェルピナク	3.5g	炎症を抑え、痛みをやわらげます		
成分（膏体 100g 中）	含量	作用							
フェルピナク	3.5g	炎症を抑え、痛みをやわらげます							
効能・効果	肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎（手・手首・足首の痛みとはれ） 肘の痛み（テニス肘など）、打撲、捻挫								
用法・用量	<table><tr><td>15 歳以上</td><td>表面のフィルムをはがし、1 日 2 回を限度として患部に貼付して下さい</td></tr><tr><td>15 歳未満</td><td>使用しないで下さい</td></tr></table>			15 歳以上	表面のフィルムをはがし、1 日 2 回を限度として患部に貼付して下さい	15 歳未満	使用しないで下さい		
15 歳以上	表面のフィルムをはがし、1 日 2 回を限度として患部に貼付して下さい								
15 歳未満	使用しないで下さい								
販売元	第一三共ヘルスケア株式会社								
製造販売元	埼玉第一製薬株式会社								

「パテックス®」の歴史とブランド

昭和41年に我が国で初めて成形パップ剤「パテックス」を発売以来、基剤・成分・品質等の改良を重ね、パテックスは冷感パップ剤のメジャーブランドとして今日に至ります。

使用ターゲットにあわせ、サリチル酸系成分・インドメタシン成分配合の商品をラインナップし、この度あらたにフェルピナク製剤が加わることになります。フェルピナク製剤は、皮膚から痛む患部に深く浸透し、痛みに関係する物質プロスタグランジンの生成を抑え、痛みに優れた効き目を発揮します。また、さらに今回、医療用同量の「フェルピナク 35」を発売し、サブブランド「パテックス“フェルピナク”」を立ち上げます。

以上